

伊勢青色申告会女性部

伊勢防災センター見学・昼食懇親会 報告書

2016年7月25日（月）さわやかな晴れ

伊勢防災センター見学と鄙茅（ヒナカヤ）にて懇親会を行いました。

防災センターは昨年伊勢消防署の移転に伴い伊勢、鳥羽、志摩、南勢地域の拠点として完成しました。救急隊員が活動している現場などを見て、係の方のお話を聞き知らなかった裏側を垣間見ることができました。地震への危機感が増す中、津波対策などでの必要な知識、いざという時にどんなパニックが起こるかなど体験ができる設備もあり防災棟は夏の自由研究にもおすすめです。



ようこそ防災センターへ

担当の西村さんに丁寧に案内していただきました。広いフロアにさまざまな体験ゾーンがあります。

では、こちらへどうぞ！





ハザードマップを見ながら
ピンポイントで市内を
シュミレーションできます。
床が地図になっていて
スコープ?のような機械を
かざすと波が押し寄せてくる
映像が見れたり・・・!?

★ちょっと耳寄りな話★

津波が来た時にはサーフィンボードが効果的だそう。
体を乗せて手で漕ぐことができるし、流れてくる流木を怪我せず避けることもできる。
東日本大震災で実際サーフボードにつかまって助かった方もみえるとの事。

3台の大きなスクリーンで
家での地震の避難の仕方や
伊勢市の過去の洪水の映像の
ビデオを見せて頂きました。
また、どすこいMOBという
消防署員や看護師の方たちや
地域の方が参加しているダンス
を見せていただきました。
青申女性部も興味津々!?



煙からの脱出体験!

火災発生時の煙、停電、熱風などを
再現した部屋から時間内に脱出する
体験ゾーンでした。

中は、段差や階段などがあり
つまずきそうになることもあります。
女性部も約半数ほどしか
脱出できなかったような、、、
声を掛け合う事も大事だな～!

※もしもこういった状況になったら・・・

必ずハンカチやタオルをみずで濡らし口に当てること。

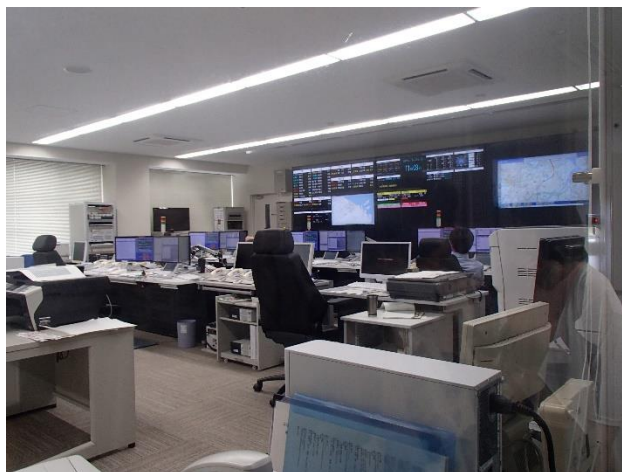
(口の中が煙で火傷になることを防ぐ、直接煙を吸う事を防ぐ効果があるそう)

そして、停電にで暗闇の中では必ず壁伝いに避難する事が大事だそうです。

119番指令室

普段公開することのない貴重な現場もガラス越しに見学させて頂きました。

見学中にも電話が鳴り一瞬緊張感のある空気が流れました。私も通報した事あるな～、救急車に乗った事あるな～。と仕組みに感心しきり。



実際に隊員が使用しているロッカーです！！

実際に使用している出動の装備が入ったロッカーの見学。裏表式になっていて表にあるのは今日出勤の方の制服や装備だそうです。

救急車や消防車、県内に数台しかない出動車もここにはあるそうです。

さて、この後は昼食会場へ！



伊勢防災センター前にて案内人の方と集合写真



乗り合いの車にて、いざ多気郡相鹿瀬の**鄙茅**（ヒナカヤ）へ！！



田んぼの真ん中にポツンと佇む本格的な茅葺屋根。
囲炉裏のある和食処、全室から宮川の川畔が見え、縁側でゆっくりと暑い日ではありましたが爽やかな風に心が和むひと時でした。
大切な人におすすめしたい店ナンバーワン！！

川で鮎釣りしている方もいました。



美味しい料理と
素晴らしい景色に
皆さん笑顔 ^^

一鉢一鉢の中にカニ、ホタテ
数々の野菜が入っておりどの料理も丁寧で綺麗な和食コース☆

極めつけは鮎の塩焼

頭から尾までおせんべい感覚、
低温の遠赤外線でじっくり焼いているそう。

全員、丸ごと完食！！



内容：先付～箸休～八寸～焼物～御飯～菓子



土鍋ごはんは鶏のミンチと生姜で炊き込み、具はなすと枝豆と刻みみょうががどっさり。
2杯目の土鍋も一粒残らず頂きました。
あっぱれ！！

お焦げがこれまた美味しい～☆



とても充実した一日になりました。

女性部部員：今村 発子